

プレスリリース

InnoTrans 2024 のシェフラー(ホール 21、ブース 430)

過酷な荷重にも耐える – 電流絶縁軸受とハイブリッド円筒ころ軸受

- 信頼性の高いトラクションモータ用軸受で費用対効果を改善
- 電流絶縁されたトラクションモータのベアリングは損傷を防ぎ、高額な修理費を節約
- 単一ピース真鍮保持器付き高容量円筒ころ軸受を標準装備

2024-09-18 | Schweinfurt | Yokohama

鉄道車両をさらに信頼性が高く、コスト効率の良いものにするにはどうすればよいのでしょうか? シェフラーは、この問いに対する答えを開発しました。それは、損傷を防ぎ、高額な修理やダウンタイムを回避する、非常に信頼性の高いトラクションモータ用軸受という形です。

信頼性を向上させる重要な方法のひとつは、Insutect Aセラミックコーティングを施した絶縁ころがり軸受を使用することです。鉄道車両では、電動モーターの作動により、ホイールセット、ギヤボックス、トラクションモータに不要な電流が流れることがあります。これにより、軌道面や転動体に損傷が生じたり、潤滑剤が分解されたりして、最終的には予期せぬ早期の部品故障につながる可能性があります。これらはすべて、メンテナンスや修理のコスト増につながり、機械のダウンタイムによる追加費用も発生します。シェフラーは、電気絶縁軸受により、この問題に対する費用対効果の高い信頼性の高いソリューションを提供しています。セラミックコーティング軸受やセラミック転動体を使用したハイブリッド軸受は、メンテナンスコストを削減し、機械の稼働率を向上させます。

機械部品に対する需要と負荷が常に増加しているため、新たなソリューションが必要とされています。そのため、シェフラーがInnoTransで展示する革新的な製品には、新しい一体型「MP」真鍮製ソリッドケージを特徴とする、トラクションモーター用の高容量円筒ころ軸受も含まれています。この新しいケージは、2つの部品をリベットで固定した「M1」真鍮製ソリッドケージと比較すると、振動や衝撃による応力下でも、より高い回転速度でも高い強度を発揮します。また、この新しいケージ設計では、ケージを傷つけることなくローラーを取り外すことができるため、ベアリングの修理が容易になります。お客様にとっての利点としては、最適化された運用信頼性、より長い耐用年数、ライフサイクルコストおよび総所有コスト(TCO)の削減が挙げられます。耐用年数が長くなることで、鉄道事業者の二酸化炭素排出量も改善されます。

発行者: Schaeffler Technologies AG & Co. KG, Schweinfurt
国: ドイツ



外輪にInsutect Aコーティングを施したトラクションモーター用円筒ころ軸受
画像: シェフラー



新型「MP」単一ピース真鍮保持器を搭載したトラクションモーター用ハイブリッド円筒ころ軸受
画像: シェフラー

シェフラーグループ - We pioneer motion

シェフラーグループは、75年以上にわたり、モーション・テクノロジーの分野で画期的な発明と開発を進めてきました。電動モビリティ、CO₂効率に優れたドライブシステム、シャシーソリューション、インダストリー4.0、デジタル化、再生可能エネルギーに関する分野で革新的な技術、製品、サービスを提供するシェフラーグループは、ライフサイクル全体にわたり、モーションをより効率的でインテリジェントかつ持続可能なものにするための信頼できるパートナーです。モーション・テクノロジー・カンパニーであるシェフラーは、パワートレインとシャシー用の高精度コンポーネントやシステムのほ

か、多くの産業機械用の転がり軸受や滑り軸受のソリューションを製造しています。シェフラーグループの2023年の売上高は163億ユーロでした。約84,000人の従業員を擁するシェフラーは、世界最大級の同族企業であり、ドイツで最も革新的な企業の1つです。

連絡先

シェフラージャパン株式会社

広報部 マネージャー 川村 修

TEL: +81 45-287-9841

E-mail: pr-japan@schaeffler.com

